

もっと、お変わり? エコの匠の技あり仕事。 びっくり! エコピフォア-アフター



after!

072 カップ麺がトラックに? 制服も、とことん リサイクル!



トラックの内装材であるボードには、カップ麺の
容器製造工程で出る廃材を100%使用。また、
制服はペットボトルから作り、着古したものは車
の内装部品にさらに変身!もったいないから、
形を変えて、とことん使います。

佐川急便(株)
075-691-6500



after!
一般の自転車の
内装部品にリサイクル



after!

073 思い出の詰まった 紳士服に、 新しい活躍の場を!



毎年、高島屋では、6月環境月間、ご不要になっ
た紳士服(スーツ、ジャケット、スラックス)を店内
特設会場で回収しています。お持ちいただいた
紳士服は車の座席材や内装材に100%リサイクル!

京都高島屋「総務部」
075-252-7261

after!

074 音色ナチュラル、粘土を 活用したオカリナ。



「ガレリアかめおか」建設中に出た大量の粘土。
"もったいない!どうしようか?"と検討した結果、
オカリナ作りの粘土に。こうして生まれ変わった
オカリナは、素朴で澄んだ自然の音色を奏でて
くれます。

亀岡市総合生涯学習施設「ガレリアかめおか」
0771-29-2700

after!

075 ネクタイや浴衣に! 変わる、カワラ。

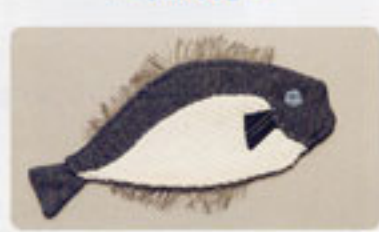


京都の歴史や文化が
凝縮されているお寺の
瓦を使って、糸・布・
和紙に練り込んだ製
品を開発。瓦を使っ
てネクタイや浴衣を
作ってみました。
生まれ変わった瓦が、
みなさんに使って
いただける日を待っ
ています。

(株) 國爾
075-622-4417

after!

076 古着の再利用 ~「服育」~



日本では1人あたり年約10kgの服を消費。
そのほとんどが使用後廃棄されています。そこ
で使用済み制服を、軍手やモップなどに再生する
事業を展開中。みなさんも、まずは古着を儲蔵せ、
袋物などに作り変え、再利用してみませんか。

(株) チクマ
06-6222-3591



after!

077 「服育活動」 ~ペットボトル再生実験~



普段使っているペットボトルがどうやって繊維に、
そして服になるのか、小学校などを訪問し、子供
たちと実験中。
「3R:リデュース、リユース、リサイクル」につい
ても、みんなで納得。広がれ!「服育の輪」。

(有) 村田堂
075-231-1593

after!

078 ペットボトルから カスタネット?

企業から排出された
ペットボトルの不純物
(ラベル、キャップ)を
除去後、特殊な処理
を経て再商品化し、
カスタネット、フロウク、
S字フック、ミニうち
わなどの商品に。
ペットボトルから、
おもちゃや生活雑貨が
できるなんて、びっくり!



安田産業(株)
0120-53-1153

after!

079 酒粕を肥料に米を。 その米が日本酒に。

酒造メーカーとJA東
びわこが協力し、酒粕
を用いた有機質肥料で
稲作を行い、収穫した
米で酒造り。この酒粕
肥料使用米は酒造りに
もピッタリ。
味はもちろん、酒粕再
利用というエコな面でも
おもしろい日本酒です。



月桂冠(株) 075-623-2040
〈京都高島屋地階「和洋酒」売場、ほかでお取り扱い〉

after!

080 古い洋服は、 染めてもう一度。



色が気に入らなくなったり、汚れや変色で着られ
なくなったりした洋服たち。でも、捨てるのはも
ったいない。京都で永年培われてきた着物の染
め職人の技で、ちょっとお疲れの洋服も、もう一度、
お気に入りの一着に甦ります!

(株) 国華染(染の店なかむら)
075-801-1777

after!

081 尾池ランプは、 乾杯の後に!

京都大学・早稲田大学
共同ブランドのビール
は、絶品!
ですが、リターナブル瓶
ではないのが残念。
そこで、尾池先生(京大
大学総長)が作られ
たのがこのランプ。
見れば見るほど、職人技
に目が奪われます。



(カサなど、既製品を挿入して作ります。)

after!

082 お札でできた ストラップ!?

実は、このストラップ、
働んだり使えなくなっ
たお札(日本銀行券)
の裏紙をリサイク
ルして作られたもの。
身につけていると、
なんとなく心強い!



〈京都高島屋5階「文房具」売場、ほかでお取り扱い〉